衣笠（法学部・産業社会学部・国際関係学部・文学部）

2025年度 新入生初修外国語 既修者対応プログラム 募集要項（衣笠キャンパス）

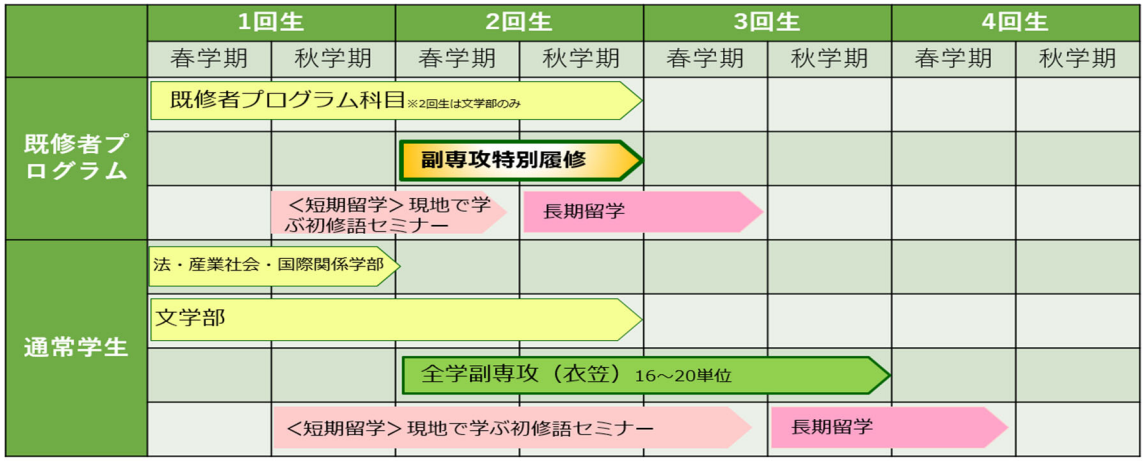
2025年2月 言語教育センター（衣笠）

1. 意義と目的

「初修外国語既修者対応プログラム」は、大学入学前に高校の授業や海外生活などで既に初修外国語を学んだ人（既修者）が継続して学習できるよう設定しており、これまで培ってきた力を一層伸ばすことを目的としています。

このプログラムでは、通常の初修外国語履修に代えて、初修外国語の卒業に必要な単位を修得していきます。

＜履修イメージ＞



2. 対象学部

法学部・産業社会学部・国際関係学部（国際関係学科のみ）・文学部

3. 対象言語

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・朝鮮語

4. 受講資格

下記の①～④のいずれかに該当する学生

① 新入生、国際関係学部の前年度 9 月入学生

② 高等学校等で、対象言語を授業として履修した者（当該言語について 4 単位相当以上学習した程度が目安）【参考：1 単位は 45 分授業を週 1 回・1 年間学習するものとする】

③ 当該言語圏の国・地域で原則として 1 年間以上在住し帰国した者

④ 上記①～③と同等レベルの語学力がある者

※申込時の学習状況アンケートや、必要に応じて面談や電話ヒアリングにより判断します。

（各言語で定められた検定試験レベルの目安は、ドイツ語・フランス語・中国語・朝鮮語：4 級、スペイン語：5 級）。

5. 受講申込

STEP1 本募集要項の確認およびガイダンス動画の視聴

《募集要項・動画の確認はコチラ》

https://www.ritsumei.ac.jp/gengo/seika-manabi/kisyu-guidance2025.html/

STEP2 申込フォームを提出【提出締切：3 月 27 日（木）10：00】

《申込フォームはコチラ》

https://rw.ritsumei.ac.jp/survey/guest/SVA2FD0.html?key=SUR20241022170933660000839

衣笠（法学部・産業社会学部・国際関係学部・文学部）

STEP3 ガイダンスに出席する。
！このガイダンスには履修希望者全員出席してください。
ガイダンス時または電話にて適性判断のヒアリングを行います。

◆ガイダンス日時◆
日時：４月３日(木)12:15～12:55
場所：学而館３０１教室

※Web 申込フォームで回答した学習状況の内容により適性判断ができない方については、3 月 28 日（金）15 時～4 月 3 日（木）16 時頃までの日程で電話にてヒアリングを行うことがあります。申請者全員に実施されるものではありません。
※電話による適性判断が行われるかどうかは、Web 申込フォームで入力したメールアドレス宛に 3 月 28 日以降に通知します。

STEP4 既修者認定者発表

STEP5 既修者科目の受講登録を行う（学生自身で受講登録）

6. 既修者認定者発表

日時：2025 年 4 月 3 日（木）18:00
方法：manaba+R でお知らせします

manaba+R とは、立命館大学の学生が使用する学修支援ページです。
大学からの様々な情報が確認できる他、授業のレポートや小テストの提出などに利用します。
※manaba+R へのログインには、個別配布される"Rainbow ID"が必要です。
※manaba+R については、入学後のオリエンテーションで説明があります。

7. 受講登録

通常の学生は、学部事務室が初修外国語科目の受講クラスを指定して受講登録を行います（学生が自分で受講登録を行う必要はありません）が、**初修外国語既修者対応プログラムの受講者は、自分で履修する科目を選択します。各学期の受講本登録期間中に、manaba+R から CAMPUS WEB にログインし、各自で受講登録を行う必要があります。**

3 月に公開される初修外国語既修修者対応プログラム時間割を参照し、曜日・時限やシラバス等を確認したうえで、履修する科目を決めてください。

※登録方法は、学部事務室から配布される学修要覧や受講登録要項を参照してください。

✓受講登録結果確認
受講登録結果は、「CAMPUS WEB」上の「履修状況確認」で確認できます。受講登録した科目が登録されているか必ず確認してください。

★既修者科目とその他の科目の曜日・時限が重複した場合は、所属学部事務室で、重複した科目（既修者科目ではない方）を別の曜日・時限で取れないかどうかを相談し、その結果それができない場合は、言語教育センターに相談してください
★既修者科目を受講する曜日・時限に、抽選科目などを申し込まないように気をつけてください。。

8. 履修科目

学部の通常科目（【〇〇語・基礎】、【〇〇語Ⅰ】等）を履修せず、下記の既修者用の科目を外国語必修科目として履修します。「〇〇語 中級コミュニケーションⅠ・Ⅱ」は基礎クラスです。系統的な学習を進めるために必ず受講登録してください。なお、2 回生配当科目は文学部のみ受講が可能です。

衣笠（法学部・産業社会学部・国際関係学部・文学部）

◆各学部履修詳細

※〇内の数字は単位数

学部	配当回生	既修者受講科目（※1）	履修単位（※2）	学部正課初修外国語必修科目（既修者でない学生が受講する科目）
法	1	〇〇語　中級コミュニケーションⅠ・Ⅱ①（基礎クラス） 〇〇語　中級表現読解Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ①　★（4 科目選択）	6 単位	〇〇語・基礎② 〇〇語・表現Ⅰ・Ⅱ① 〇〇語・展開②
産業社会	1	〇〇語　中級コミュニケーションⅠ・Ⅱ①（基礎クラス） 〇〇語　中級表現読解Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ①　★（4 科目選択）	6 単位	〇〇語・基礎② 〇〇語・表現Ⅰ・Ⅱ① 〇〇語・展開②
国際関係（※3）	1	〇〇語　中級コミュニケーションⅠ・Ⅱ①（基礎クラス） 〇〇語　中級表現読解Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ①　★（4 科目選択）	6 単位	〇〇語・基礎② 〇〇語・表現Ⅰ・Ⅱ① 〇〇語・展開②
文（※4）	1	〇〇語　中級コミュニケーションⅠ・Ⅱ①（基礎クラス） 〇〇語　中級表現読解Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ①　★（4 科目選択）	6 単位～8 単位	〇〇語基礎② 〇〇語表現Ⅰ・Ⅱ① 〇〇語展開②
	2	〇〇語　上級コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ① 〇〇語　上級表現読解Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ①　★		〇〇語・応用Ⅰ・Ⅱ①

※留意点※

（※1）語種により開講科目が異なります。

（※2）卒業に必要な単位が未充足の場合（F 評価となった場合も含む）は、次年度に再度履修してください。。
「初修外国語単位回復科目」を受講することはできません。

（※3）国際関係学部は国際関係学科の学生のみ既修者対応プログラムを受講できます。

（※4）文学部の場合、第 1 外国語として初修外国語・既修者受講科目を履修する場合は 8 単位が必修となります。一方、第 2 外国語として初修外国語・既修者受講科目を履修する場合は 6 単位が必修となります。ただし、履修を希望する場合は上級科目を含めて 8 単位までの履修を認めることがあります。詳細は文学部の学修要覧で必ずご確認ください。

★スペイン語・朝鮮語の留意事項

- スペイン語・朝鮮語については、許可通知の際に履修科目を指示する場合があります。
- スペイン語・朝鮮語の「〇〇語　中級表現読解Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ」、「〇〇語　上級表現読解Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」は、全学副専攻コミュニケーション科目との合同授業で 2 単位のため、履修科目数は上記表の記載とは異なります。必ず時間割を見て、自身に必要な履修科目数を確認してください。

9. その他注意事項など

(1) 注意点

既修者対応プログラムは、通常の初修外国語科目（既修者対応プログラム科目を除く）に代えて必修科目として受講する科目のため、原則、受講辞退はできません。ただし、既修者対応プログラムの受講を開始したものの、学部の履修カリキュラム上履修計画が断たない、または授業についていけないなどの問題を抱えている場合には、初回授業後すぐに言語教育センターまでご相談ください。

(2) 全学副専攻特別履修の制度について

初修外国語既修者対応プログラムの受講者については、2回生時に「全学副専攻」の当該言語の2年次科目を8単位以内で履修できる制度があります。

今年の 10 月以降に、副専攻特別履修の受講案内および受講申請票を配布します。manaba+R でお知らせしますので、留意しておいてください。。

10. 問い合わせ先

衣笠キャンパス言語教育センター（尚学館1階）
平日 9:00-17:00

※窓口開室時間は異なります。HP でご確認ください。

電話番号：075-465-7878
E-mail :gengo@st.ritsumei.ac.jp

キャンパスマップ